



大麻中だより

令和 5年度 4号

7月4日(火)発行

文責 大麻中学校長

☆もうすぐ夏休み

強い日差しが照りつける夏がやってきました。今週末から県総体が始まり、もうすぐ夏休みの時期となります。暑さ対策をしっかりと、いい夏休みが迎えられようようにしましょう。

また、夏休み中は、自由な時間が増える一方で、時間の使い方次第で生活が良くも悪くもなる面があります。目標を持ち、決まった時間に決まった場所で有益な活動(家庭学習・部活動・お手伝い・趣味・読書等)ができるよう主体的に計画を立て、時間を有効に使ってほしいと思います。夏休みが終わったときに「いい夏休みだった」と思えるよう自律・協働・貢献に努めてほしいと思います。

【北部Aブロック総体の様子】 6月10日(土)~6月18日(日)



多くの方からの応援に、心より感謝いたします



2週間にわたり、鳴門市と板野郡に分かれ、各競技の熱い戦いが繰り広げられました。大中らしい誠実で一生懸命な取組や最後まであきらめない姿、惜しみない拍手、声をからしての応援など、たくさんの感動をいただきました。

暑い日も寒い日も一生懸命に部活動に取り組んできた姿勢や仲間・先生等との絆は、勝敗を超えた人生の宝物となるでしょう。保護者の皆さま、たくさんの応援ありがとうございました。

校内人権に関する意見発表会 6/22(木) 全学年



各学年から選ばれた6名の発表者が人権に関する意見を堂々と発表し、視聴するみんなも真剣に聞き入っていました。

意見発表後、発表者の思いや考えと自分の心を照らし合わせ、自分の思いや行動はどうであるか、相手の立場や気持ちを考えられているのか、人としてどうあるべきかなど、じっくりと考える機会となりました。また、当日は保護者の方も参加され、熱心に視聴されました。

※識字学級との交流で印象に残った言葉「差別の反対は何? それはね 人を尊重することだよ」

◇夏休み中・9月 行事予定◇

7月21日(金) 夏季休業日開始、個人懇談開始~27日

8月17日(木) ~26(土) 全国中学校総体

7月29日(土) ~8月9日(水) 四国中学校総体

8月25日(金) 臨時休業日

7月31日(月) 1・2年生登校日

8月28日(月) 授業再開

8月1日(火) 3年生登校日

9月8日(金) 文化祭

心の授業 6/26 (月) 1年生



鳴門教育大学よりカウンセラーである葛西真紀子先生をお招きし、ストレスとの向き合い方や友達とのかかわり方などを学習しました。講演の中では、グループで話す機会も持たれ、相手を尊重しながら自分の意見を伝えること（アサーティブコミュニケーション）などについても学習しました。

これからも自他を尊重し、よりよい生活が送れるよう成長してほしいと思います。

熱中症予防の講演会 6/29 (木) 全学年



5月連休明けの熱中症予防標語に引き続き、第二弾として、人々の健康増進を研究している大塚製薬の中野さんをお招きし、熱中症について詳しく教えていただきました。これから暑い日が続きますが、熱中症に対する正しい知識を身に付けるとともに、環境に適應できる体づくりの両面を心がけ、この夏を元気に乗り切っていきたいですね。

市人権教育推進協議会での意見発表 6/29 (木)



堀江公民館で市人権教育推進協議会総会があり、研修の部で本校2年白石千祥さんが「強い心」という演題で人権に関する意見発表をしました。

識字学級生の方々との交流で学んだことや、北代色さんの「タやけが美しい」という教材を通じて学んだこと等を題材とし、偏見や思い込みが差別につながることや識字学級生の方々の差別をなくすための仲間作り、住みやすい社会を作ろうとしている思いを受け、自分の心や行動を振り返り、よりよい社会を築けるよう強い心を持つ決意を発表しました。

【県総体・通信陸上の日程】 駐車場や応援マナーを守った応援をよろしくお願いします。

7/ 8 (土) 通信陸上	10:00~	ポカリスエットスタジアム	
7/ 9 (日) 軟式野球	9:30~	むつみパーク蔵本	VS 加茂名中
卓球	9:00~	とくぎんトモニアリーナ	個人戦
7/15 (土) 通信陸上	10:00~	ポカリスエットスタジアム	
剣道女子	9:40~	ソイジョイ武道館	VS 県立川島中
剣道男子	12:00~	〃	VS 協町中
7/16 (日) 剣道男子	9:20~	ソイジョイ武道館	個人戦
7/21 (金) ソフトテニス	9:00~	大神子テニスセンター	VS 小松島中 団体戦
7/22 (土) ソフトテニス	9:00~	大神子テニスセンター	個人戦
水泳	10:00~	むつみパーク蔵本	
バドミントン	9:00~	とくぎんトモニアリーナ	個人戦
7/23 (日) 水泳	10:00~	むつみパーク蔵本	
ソフトテニス	9:00~	大神子テニスセンター	個人戦

魔法の言葉「I can (私はできる)」

この言葉は、アメリカのベン・スイートランドというメンタルコーチが自分の人生をよりよくコントロールするための心がけについて書かれた魔法の言葉です。

魔法の言葉は、誰かが魔法をかけ、夢や目標、幸福を実現してくれることはありません。自分の思いや言葉により、自分の中に秘められた偉大な力にスイッチを入れることです。

頭では分かっているが無意識のうちに他者と比較して自分の限界を決め、「どうせ私には無理」などの否定的な言葉や考え方を発信し、言い訳をしたり、努力を怠ったりして、自分の可能性を狭めていることがあります。一方、自分の夢や目標を実現している人やまわりの人の期待に応える人、様々な困難を乗り越えてきている人の思いや行動には、共通点があります。

それは、「私はできる」と繰り返し自分を励まし、信じながら努力を積み重ね、挑戦し続ける姿勢にあることが調査で分かっています。思いや言葉は、その人を引っ張ります。よい思いや言葉を使いましょう。

日々の生活を振り返ってみて、もし、否定的な言葉や考えになったり、自分の限界をつくったりしていたならば、「I can (私はできる)」と自分を信じ、励ましましょう。皆さんの幸せな未来をつくるのは、あなた自身です。「I can (私はできる)」と思い、行動しましょう。」